

町長日誌 No.185



町長日誌の第185号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

3月15日(金) PM4:00

春の日差しが降り注ぐ興部中学校の体育館で新生「興部中学校」の第一回卒業式が行われ出席してきました。男子11名女子14名合わせて25名の卒業生でした。さて、卒業生の家族以外の方は卒業式を見る機会はほとんどないと思いますが、今日の卒業式は①卒業生入場②国歌斉唱③校歌斉唱④卒業証書授与（一人ひとり校長から手渡し）⑤校長式辞⑥来賓挨拶【町長、PTA会長】⑦記念品贈呈（PTAから）⑧送る言葉（在校生代表）⑨在校生合唱⑩答辞（卒業生代表）⑪卒業生合唱⑫卒業生退場という順番で行われました。時間的には1時間半ほどです。皆さんご自身の時を含めてこれまで経験されてきた卒業式と比べて違いはあるでしょうか？ 私が中学校卒業の時は今から46年も昔になりますが「合唱」はなかったと思います。卒業式の歌といえば「国歌・校歌・蛍の光」だったと思います。「揚げば尊し」は私の時にはもう歌われていなかったように思います。

時代と共にこういう式の内容は変化しますが送る言葉や卒業生の答辞はそれぞれ思いが込められていて素晴らしいスピーチでした。沙留中と興部中が一緒になって初めての卒業式でしたが、素晴らしいリーダーシップを発揮してくれた卒業生の皆さんや先生方、PTAの皆さんに感謝です。卒業おめでとうございました。

2月21日(木)

春の訪れを感じさせる沙留漁協の「大漁安全祈願祭」が沙留神社で執り行われました。横内組合長以下組合役員さんや関係者の皆様が集まり玉ぐしを奉げ今年の安全操業と豊漁を祈願しました。その後、会場を万霊寺本堂に移し「龍神講」というこれも漁の安全と豊漁を祈る信仰団体の行事で、毎年この時期に行われます。お寺での行事ですから当然焼香盆が回ってきてお参りをしますが、もう一つ面白い儀式があります。それは、住職が厚さにして20cmはありそうな蛇腹折りの分厚い経典を両手で持ち、経を唱えながら参加者の両肩を経典でば

んぼんと叩いて回るのです。初めて体験した時は「何をするのだ!!」と思うぐらい結構な痛さで驚いたものでした。経典にはありがたい功德があり経典で身体を清め邪気を祓うのではと考えますが、昨年不漁であっただけに今年の「大漁満足」を願ってまいりました。

3月6日(水)

北興バイオガスプラントに網走開発建設部の渡辺政義部長以下11名が視察に来られました。このプラントは興部生コン様の西隣りに平成28年11月に竣工し稼働しているプラントで、家畜排せつ物を6戸の農家から集めて発酵させ発生するメタンガスを使いガスエンジンを稼働させ発電して北電に販売しているプラントです。昨年9月6日に発生したブラックアウトに対する政府や関係省庁の関心度はとても高く、地域に点在する再生可能エネルギーを活用して災害時にも地域で電力などが自給できる体制づくりに30年度補正予算や、31年度予算では調査事業などが計画されています。興部町は町が運営するバイオガスプラントとしては先進地の一つと認められていることから、最近各方面より様々なご提案をいただいていますので、町としては積極的に取り組んでいきたいと考えています。また、このプラントで生産された『消化液』という液体肥料を道の駅で販売しています。家庭菜園などで評判も良いですからぜひお買い求め下さい。

3月15日(金)

午後2時から定例議会が開催され新年度予算などが可決決定されました。

特に大きな事業としては、中央公民館の全面改修工事を行います。すでに各団体などにはお知らせしていますが工事期間中は使用できなくなります。ご迷惑をおかけしますがご理解をお願いします。また、以前から要望が多かったエレベーターがこの工事で公民館に設置されることになりました。

卒業・転勤など別れの春です。しかし、引っ越し業界がトラブルや担い手不足から対応しきれず困っている方も多く聞きました。この時期は気候の変動も激しいですから、皆様十分にご自愛ください。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。

